

## 平成 22 年度 「情報通信の安心安全な利用のための標語」受賞作品を発表

平成 22 年 6 月 7 日  
情報通信における安心安全推進協議会

情報通信における安心安全推進協議会(会長:和田紀夫)が募集をした「情報通信の安心安全な利用のための標語」において、中出博之さん(三重県)の作品『送信に そっと マナーを添付する』が、総務大臣賞 個人部門を受賞しました。また、今年度から新たに創設した総務大臣賞 学校部門では宇城市立三角中学校(熊本県)の作品『ネットはね 一緒に心も つなぐんだ』が受賞しました。

「情報通信の安心安全な利用のための標語」は、今年が3度目の募集で、初心者を含む情報通信利用者が情報通信を安心・安全に利用するためのルールやマナー、情報セキュリティに関する意識や知識の重要性に気づき、考えるきっかけとすることを目的としています。標語は、平成 21 年 12 月 14 日から平成 22 年 2 月 26 日まで、ハガキや電子メール、また本協議会ホームページで募集し、合計 6,988 点(昨年は 6,184 点)の応募がありました。選考委員会において、個人部門では 6,972 点の応募の中から総務大臣賞 1 点、協議会長賞 3 点[児童部門(小学生)1 点、生徒部門(中学生)1 点、一般部門 1 点]、佳作 6 点を決定いたしました。また、今年度から新たに創設した学校部門では 16 校の応募の中から総務大臣賞 1 点を決定いたしました。

選ばれた 11 点の標語は広報・啓発ポスターをはじめ、中央及び全国各地で実施される各種啓発事業・行事等において幅広く活用されます。

また、本協議会では受賞者の表彰式を平成 22 年 6 月 7 日(月) 午前 11 時よりメルパルク東京において開催いたしました。総務大臣賞の受賞者には、表彰式にて総務省 総合通信基盤局 桜井局長から表彰状と賞品が贈られました。

### < 表彰式開催概要 >

日時 平成 22 年 6 月 7 日(月)11:00 ~ (10:30 受付開始)  
会場 メルパルク東京 3F 牡丹 (住所:東京都港区芝公園 2-5-20)  
主催 情報通信における安心安全推進協議会  
後援 総務省  
出席者 社団法人 日本経済団体連合会 教育問題委員会 共同委員長 石原 邦夫 様  
安心ネットづくり促進協議会 副会長 曾我 邦彦 様  
総務省 総合通信基盤局長 桜井 俊 様  
情報通信における安心安全推進協議会 会長 和田 紀夫  
財団法人 マルチメディア振興センター 理事長 辻井 重男

### < お問合せ先 >

財団法人 マルチメディア振興センター <http://www.fmmc.or.jp>  
情報通信における安心安全推進協議会事務局  
TEL:03-5403-1090 FAX:03-5403-1092

<「情報通信の安心安全な利用のための標語」受賞作品>

<総務大臣賞>

学校部門

“ネットはね 一緒に心も つなぐんだ” 宇城市立<sup>みすみ</sup>三角中学校 熊本県

個人部門

“送信に そっと マナーを添付する” <sup>なかで</sup>中出 博之 三重県

<協議会長賞>

児童部門

“気をつけよう 安易なクリック せまるワナ” 大山 藍 茨城県 小美玉市立<sup>おみたま たまりきた</sup>玉里北小学校

生徒部門

“Eメール 相手を思って いいメール” 田畑 <sup>こうき</sup>晃希 岩手県 県立<sup>くじひがし</sup>久慈東高等学校

一般部門

“子供には 親のルールが セキュリティ” <sup>かつべ みつはる</sup>勝部 光春 宮城県

<佳作>

“書いちゃダメ 面と向かって 言えぬこと” <sup>かそり たくみ</sup>賀曾利 拓実 千葉県 市原市立<sup>ごい</sup>五井小学校

“危険の芽 気づく親の目 子をガード” 加茂 佐和子 神奈川県

“危機意識 まずは自分に スイッチON” 坂井 <sup>やすのり</sup>泰法 新潟県 新潟市立宮浦中学校

“ケータイは 時間を決めて 場所決めて” 杉浦 <sup>はるか</sup>遥 東京都 文京学院大学女子高等学校

“どっちやねん！ ハンドル持つんか？ ケータイか？” <sup>ひさずみ</sup>久住 英明 大阪府

“子供のネットマナー 躰けた親を写すミラー” <sup>ふるや まさのぶ</sup>古谷 正伸 東京都

<お問合せ先>

財団法人 マルチメディア振興センター <http://www.fmmc.or.jp>

情報通信における安心安全推進協議会事務局

TEL:03-5403-1090 FAX:03-5403-1092